

●赤い羽根共同募金

子どもたちも元気に呼び掛け

地域福祉活動のための募金である赤い羽根共同募金が10月1日から始まりました。初日には出発式のほか市内各所で街頭募金が行われ、子どもたちも大きな声で募金を呼び掛けていました。12月には歳末たすけあい募金も行われますので、ご協力をお願いします。



商業施設の利用者に募金を呼び掛ける子どもたち

●新井満さんの曲で西条市をP R

新曲「石鎚山」が完成

10月2日、作家の新井満さんが制作した新曲「石鎚山」のCD贈呈式が、市役所で行われました。この曲は市民団体と市が、西条市を全国的にP Rするために西日本最高峰・石鎚山をテーマとした歌の制作を新井さんに依頼し、それに応える形で完成したものです。



「この曲を大きく育ててほしい」と語った新井さん（中央）



プロレベルの技術に魅了される観客



両国代表選手によるスピード競技のデモンストレーション



代表選手との交流も



クライミング教室も実施

●スピード競技場完成を記念

スポーツクライミングの祭典

10月13日、西条クライミングフェスタを開催。スピード競技場オープニングセレモニーでは、オーストラリアと日本の代表選手がトップレベルの技術を披露。清水裕登選手と白石阿島選手による教室なども行われ、クライミングの魅力が伝わった1日となりました。

さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

さいじょう通信

気になるまちの話題をお届けします

●起業型地域おこし協力隊

食の魅力を発信

9月20日、起業型地域おこし協力隊として長尾愛里さんが就任。西条の食の魅力を発信しビジネスへとつなげるプロジェクトに取り組み、産業フードプロデューサーの中村新氏のもとで学びながら、独立起業を目指していきます。



就任式で抱負を述べた長尾さん

●応急手当競技大会

救え！ 大切な命

10月3日、応急手当競技大会を西消防署で開催し、市内事業所や福祉施設から9チームが参加。傷病者発見から119番通報、心肺蘇生を救急隊に引き継ぐまでの想定で行われ、全チームが素晴らしい優勝つげがたい出来でした。



応急手当の重要性を再認識

●小学生がサツマイモ収穫

農業の楽しさを体験

10月3日、西条市青年農業者協議会が、神戸小学校3年生を対象に収穫体験を実施。児童たちは汗と泥にまみれながらも、収穫の喜びに笑顔があふれていました。このサツマイモの一部は、西条市産業祭で販売される予定です。



元気に収穫する子どもたち

●次世代育成支援スポーツ事業

トップレベルの柔道を

10月8日、当市出身で日本代表経験もあるトップアスリートの宇高菜絵先生を迎え、子どもたちを対象とした柔道教室を開催。参加した未来のアスリートたちの真剣なまなざしに、先生の指導にも熱が入っていました。



レベルアップを図った参加者

●ジュニアバドミントン選手権

全国の舞台での輝き

地区予選で優勝し、第37回全日本ジュニアバドミントン選手権大会への出場を果たした西条西中学校の伊藤るな選手が、出場報告のため市役所を訪問。市長からはオリンピック出場を期待しているとの激励の言葉がかけられました。



活躍を誓う伊藤選手

●コーラスアカデミー

全国大会に向けて

9月15日、総合文化会館で西条市コーラスアカデミーを実施。全国大会出場の西条南中学校と西条北中学校の合唱部が、当市出身で東京混声合唱団コンサートマスターの徳永祐一氏によるハイレベルな指導を受けました。



徳永氏（右）から学ぶ生徒たち